注記事項

1. 貸借対照表関係

運営費交付金から充当されるべき退職給付の見積額は、1,807,202,377円です。

運営費交付金から充当されるべき賞与見積額は、131,394,838円です。

2. 損益計算書関係

ファイナンス・リース取引が損益に与える影響額は、2,133,132円の損失であり、当該影響額を除いた当期総損失は264,201円であります。

3. キャッシュ・フロー計算書関係

（1）資金の期末残高の貸借対照表上の科目は、現金及び預金であります。

（2）重要な非資金取引は以下の通りであります。

①ファイナンス・リースによる資産の取得	209,380,038円
②寄付による資産の取得	10,079,622円
③寄付による少額資産の取得	2,807,490円
④図書受贈益	12,698,993円

4. 固定資産の減損

以下の資産について減損の兆候が認められました。

海技大学校児島分校

a. 使用しないという決定を行った固定資産の概要

用途	種類	場所
教育用・事務用	土地　（26,330.40㎡）	岡山県倉敷市
教育用・事務用	建物　（5,549.51㎡）	〃
教育用・事務用	構築物	〃
教育用・事務用	工具器具備品	〃
教育用・事務用	車両運搬具	〃

b. 使用しなくなる日

平成21年3月31日（予定）

c. 使用しないという決定を行った経緯及び理由

独立行政法人整理合理化計画（平成１９年１２月２４日閣議決定）において、「海技大学校の児島分校（岡山県倉敷市児島味野４０５１－２）については、その機能を海技大学校本校等へ統合し、校舎は廃止する。」とされました。これを受けて平成２０年度児島分校での事業を終了し、平成２１年度に海技大学校本校等への機能移行作業を行いその後、校舎の廃止を予定しています。

d. 使用しなくなる日における帳簿価額、回収可能サービス価額及び減損額の見込額

（単位：円）

種類	帳簿価額	回収可能サービス価額	減損額の見込額
土地	1,176,406,000	（注）	（注）
建物	136,710,474	0	136,710,474
構築物	7,585,808	0	7,585,808
工具器具備品	2,785,763	0	2,785,763
車両運搬具	561,535	0	561,535

（注） 土地ついては、譲渡・廃止の条件・時期が個別に決定するまでは、回収可能サービス価額及び減損額の見込額を算出することができません。